

従業者向け	保育所等訪問支援評価表
-------	-------------

○ 本評価表は、保育所等訪問支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

○ 「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
体制 環境 備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	○		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		毎回報告書を作成し、訪問先との情報の共有・課題事項の明確・次回注意すべき事や留意点を常に協議し進めている。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表のみならず、送迎やサービス担当者会議等でお会いした際にご意見など頂戴しながら行っている。
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		行っている。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		行っている。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		子ども部会の研修や、外部研修、コンサルティングを招いての研修を行っている。
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		その様にしている。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		その様にしている。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		サービス開始前には校長先生を始め担任の先生、保護者同席で担当者会議を開き双方の意向を聞くようにしている。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		報告書にも記載し確認が出来るようにしている。
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		行っている。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		行っている。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		記録も踏まえ行なっている。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		訪問先のご意向をお聞きした上で支援を開始している。

	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		必ず記録を残している。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		行なっている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		参画している。
関係機関や保護者との連携	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		行なっている。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		行なっている。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	○		参加している。
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		参加している。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日々LINEで情報共有をおこなっている。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	○	研修案内などは行っていない。 訪問時や放課後等デイサービスでの担当児童に関する成功事例等を共有し家族支援につなげている。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に行なっている。
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		行っている。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		必ず意向を確認している。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		行なっている。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		行なっている。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		年に1度餅つきイベントを開催し、保護者同士の交流・ご兄弟での参加もして頂き、療育参観なども同時に行っている。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		行なっている。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	○	不定期ではあるがSNS等に掲載している。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きキャビネットでファイルを保管し管理している。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		その子に応じた対応を行なっている。

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		行なっている。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		行なっている。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		行なっている。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		行なっている。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		行なっている。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		行なっている。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		行なっている。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		行なっている。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		チェックリスト活用し行なっている。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○	身体構想は行っていない。